☆校内避難訓練（R4/06/14）

今回の避難訓練では、火元を非公開にし、防火扉を通る体験をしました。児童生徒や教師は、様々な場合をシュミレーションして避難方法を考えていました。

教師の指示に従い、放送をよく聞いて、落ち着いて素早く行動すること、臨機応変に行動すること、連絡や報告が大切であることなど、いつもより高い意識で訓練に臨んでいました。

玄関前や各廊下に設置されている防火扉の幅は８５ｃｍ程で、車椅子やバギーで通り抜ける際は気を付けなければならないことが分かりました。

避難訓練後には、病肢部の児童・生徒を中心に消火器訓練も実施しました。